



例会日/第1・第3木曜日 12:30
 例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111
 事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F
 TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722
 e-mail office@n-heisei.org
<http://www.n-heisei.org/>

第1330回例会 平成30年4月5日(木)

●本日の例会プログラム 親睦花見例会

◎次回例会プログラム ゲスト卓話「中津市新年度の計画について」
中津市副市長 前田良猛氏



前回(1329回例会)の記録
平成30年3月29日(木)

■ゲスト

■ビジター

■出席報告

会員数 22名
 免除者数 2名
 対象者数 20名
 本日出席者 16名
 欠席者数 4名
 出席率 80.00%

■1328回出席報告の修正

1328回欠席者 4名
 メイクアップ 0名
 欠席者 4名
 修正出席率 78.94% → **78.94%**

●メイクアップ

●欠席者

靱倉会員、足立会員、仲本会員、矢頭会員

◎ロータリーソング 我等の生業

◎会長の時間 黒瀬会長

皆さん、こんばんは。

本日の会長卓話で何を話そうか考えていた時に、ちょうどネットの記事に面白い話がありました。



【知っていること】と【実際にできていることの違い】

先に結論を言ってしまうと、やった方がいいに決まっている。つまり、知っているのに実際にはやってないこと、できていないことが身の回りに案外多いということです。たとえば、挨拶一つにしても、大きい声と小さい声、どっちの方がいいと思いますかと聞かれると、おそらく全員が大きい声と答えると思います。

でも、実際には今日のあなたの挨拶の声は大きかった

ですかと聞かれれば、いやそんなにと答える人が多いんじゃないかと思います。

何か一つ行動を起こす前、両極端に比べてみれば、どっちがよいかなんて、最初から決まっています、わかりやすく言えば、「出来る出来ない」じゃなくて「やるかやらないか」の違いだと思います。私自身今日、こうしてお話しした以上、挨拶一つにしても手本になるよう率先して取り組みたいと思います。

最後に余談ですが、【俺がやらなきゃ誰がやる】と言うことばがありますが、一文字濁点が抜けたら【俺がやらなきゃ誰かやる】そんな情けないことにならないよう、常日頃、この方がいいと感じたことは、大体その方がいいに決まってるので、一人ひとり、目の前の仕事、今日一日の仕事ががんばっていきましょう。



◎幹事報告 永松幹事

●例会変更 中津中央RC4/10 (火) → 花見例会 18:30 ~、4/24 (火) → 向笠公園清掃例会 12:30 ~ 北部公民館、宇佐RC、杵築RC、別府RC、別府東RC、別府北RC、大分RC、大分東RC、大分臨海RC、大分南RC、大分中央RC、大分1985RC、大分城西RC、杵築RC



●週報受理 八代RC、竹田RC、中津中央RC

●幹事報告

- ・米山梅吉記念館より館報2018春号
- ・地区大会参加御礼
- ・2720地区ローターアクト・ロータリー家族清掃活動及び台湾地震募金活動開催のご案内
- ・熊本南RC創立60周年記念式典のご案内
- ・ロータリーの友4月号

◎ニコニコボックス 担当:奉仕プロジェクト委員会

【足立会員】4月1日より門司西支店に転勤になりました。

皆様の前でご報告が出来て良かったです。2年間お世話になりました。



【仲本会員】最近欠席が多くて申し訳ありませんでした。私は今年60歳になりまして、今年が厄年という事に気付きました。健康診断で検査をしてもらったら、色々悪いところが出てきました。厄年ということもありまして、これからも健康に気をつけたいと思います。

【中島会員】今年は結婚15周年ということでしたが、記念日当日にダブルブッキングしてしまい、慌てて結婚記念日を行い、山口県に向かいました。

次年度も始まりますのでまた宜しくお願い致します。

【永松幹事】足立さん、2年間お世話になりました。

4月から固定資産税が上がるみたいなので、異議申し立てをしました。

【黒瀬会長】足立さん、2年間お世話になりました。

義母が90歳になり、家庭のご飯が柔らかくなり、おかずも煮物ばかりになりました。

【松永ガバナー補佐】これから中津ロータリーの瀧会員がお世話になると思いますので、中津平成ロータリークラブの皆様のご協力をお願い致します。

【梶原会員】足立さん、お世話になりました。健康に気をつけて頑張ってください。

◎ゲスト卓話

「市民の本棚をめざして」

小幡記念図書館

館長 宇野眞理氏

中津市立小幡記念図書館とは

小幡記念図書館は黒田家、細川家、小笠原家、奥平家が代々居城とした中津城近く、藩校新修館の跡地に位置します。

郷土の偉人・福澤諭吉の右腕として活躍した、小幡篤次郎の遺言によって作られた、百年以上の歴史がある図書館です。



楽しむ場としての図書館

図書の貸出だけではなく様々な催しを行っています。

お話し会 (毎週月曜日)

赤ちゃんお話し会 (毎月第3水曜日)

図書館上映会 (毎月第1・3・4土曜日)

